

平成28年 新春講演会・懇親会

主催 公益財団法人名古屋産業振興公社

共催 テクノプラザナゴヤ合同事業委員会

拝啓 晩秋の候、皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また、平素は各種事業の実施にあたり格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、名古屋地域のものづくり産業を担う経営者・技術者の皆様にお役に立つ情報を提供し、参加者相互の交流を深めていただく機会として、恒例の新春講演会・懇親会を下記のとおり開催いたします。

今回は、宮大工として神社仏閣の建築や補修にかかわってこられました小川三夫氏をお迎えし、宮大工に受け継がれてきた「技と想い」、300年先を見据え後代に恥じない仕事を施す「心意気」についてご講演いただきます。

ご多忙中とは存じますが、多くの皆様のご参加をお待ち申し上げます。

敬具

記

1 日時 平成28年1月22日（金）16時から（受付開始15時30分）

2 会場 キャッスルプラザ
名古屋市中村区名駅4-3-25 TEL 052-582-2121

3 内容 講演会（16:00～17:30） 4階 「鳳凰の間」

『手業の伝承』（技を伝え 人を育てる）

講師 株式会社 鷗工舎 小川 三夫 氏

懇親会（17:45～19:00） 4階 「鳳凰の間」

< 講師紹介 >

プロフィール



昭和22（1947）年、栃木県生れ。高校生のとき修学旅行で法隆寺を見て感激し、宮大工を志す。21歳のときに法隆寺宮大工の西岡常一棟梁に入門。唯一の内弟子となる。

法輪寺三重塔、薬師寺西塔、金堂の再建では副棟梁を務める。

昭和52（1977）年、独自の徒弟制度による寺社建築会社「鷗工舎」を設立。

平成15（2003）年、「現代の名工」に選ばれる。

平成19（2007）年、設立30周年を機に棟梁の地位を後進に譲り、引退する。

平成20（2008）年、黄綬褒章受章

< 主な著書 >

『宮大工と歩く奈良の古寺』、『不揃いの木を組む』

『木のいのち木のこころ 天・地・人』

『棟梁 ～技を伝え、人を育てる～』等。

4 会 費（懇親会費を含む）

10,000円 賛助員、テクノプラザナゴヤ会員

15,000円 一 般

5 申込方法

下記申込書にご記入の上、FAX 又は E-mail にて平成28年1月15日（金）までに、
公益財団法人名古屋産業振興公社までお申込み下さい。

併せて会費を下記銀行までお振込み下さい。（手数料は振込人負担をお願いします。）

銀行名 三菱東京UFJ銀行 六番町支店 普通口座

口座番号 1037280

口座名義 こうえきざいだんほうじん な ご や さんぎょうしんこうこうしゃ
公益財団法人名古屋産業振興公社

< お問い合わせ先 >

公益財団法人名古屋産業振興公社 工業技術振興部

TEL;052-654-1633 FAX:052-661-0158

E-mail:kougyou@nipc.or.jp

公益財団法人名古屋産業振興公社 行

（FAX:052-661-0158 E-mail:kougyou@nipc.or.jp）

新春講演会・懇親会参加申込書

会社名 _____

連絡先電話番号 _____

担当者氏名 _____

参加者氏名	所属部課	役 職	出席欄 (○をつけて下さい)	
			講演会	懇親会

この印刷物は、再生紙を使用しています。